

北海道文化奨励賞

わか みや あき ひこ
若 宮 明 彦

学生時代から道内の同人誌や詩人団体に所属し活動。
その後、地質学の研究者として、大学で教鞭を執る傍ら、30年以上の詩作の中で4冊の詩集、1冊の詩論集、多数のアンソロジーを発刊。
特に、第3詩集「貝殻幻想」は高く評価され、平成10年の北海道詩人協会賞を受賞。
また、北海道詩人協会会長や北海道立文学館評議員などの要職を歴任し、文学団体の発展に尽力するほか、各種文学賞の選考委員を通じた新鋭詩人の発掘や北海道新聞の文芸欄「詩」の選者として、詩や文学の普及活動に努めるなど、本道の文学の振興に大きく貢献している。

◎受賞者の主な略歴

- S60 詩集「掌の中の小石」発刊
- S63 詩集「風が空を思うとき」発刊
- H2 北海道大学大学院理学研究科博士課程修了（理学博士）
札幌市民芸術祭奨励賞受賞
- H3 北海道教育大学岩見沢校専任講師（～H4）
- H4 文学岩見沢奨励賞受賞
北海道教育大学岩見沢校助教授（～H19）
- H9 詩集「貝殻幻想」発刊
- H10 北海道詩人協会賞受賞
- H17 更科源蔵文学賞選考委員（～現在）
- H18 北海道新聞 日曜文芸欄「詩」選者（～現在）
- H19 北海道教育大学岩見沢校教授（～H20）
- H20 北海道教育大学札幌校教授（～現在）
文学岩見沢奨励賞選考委員長（～現在）
- H22 詩論集「北方抒情」発刊、北海道詩人協会賞選考委員長
- H23 北海道立文学館評議員（～現在）
- H24 札幌文化奨励賞受賞
- H26 詩集「海のエスキス」発刊
- H27 北海道高等学校文化連盟文芸研究大会審査員（～現在）
- H28 北海道詩人協会会長（～現在）